

# 株式会社 淀川製鋼所 ヨドコウ

株価

3,410  
円

2023.8.31  
終値

優待品  
換算金額

2,000  
円他

通期

1株当たり  
配当金

111.0  
円

2023.3  
実績

配当  
利回り

3.3  
%

2023.3  
実績

割当  
基準日

3月末日

市場

東証  
プライム

NET-IR



## 株主優待

割当基準日3月末日

### (1)カタログギフト (2)ヨドコウ迎賓館株主入館券

保有株式数	保有年数 *1	優待内容	
		(1) カタログギフト *2	(2) ヨドコウ迎賓館入館券
100 株以上	3年未満	2,000 円相当	1 枚 (1枚で最大4名まで利用可)
	3年以上	4,000 円相当	
300 株以上	3年未満	3,000 円相当	
	3年以上	6,000 円相当	
500 株以上	3年未満	4,000 円相当	
	3年以上	8,000 円相当	

\*1: 保有年数3年以上とは、3月末日および9月末日の株主名簿に同一株主番号で、連続7回以上記録されていること  
\*2: カタログに掲載の商品、もしくは社会貢献活動への寄付から選択



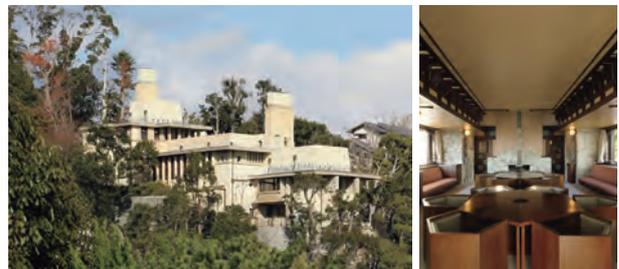
※上記画像はイメージです。実際の優待商品とは異なることがあります

## 物置はもちろん、さまざまな事業を通じて 人々の生活を支えています

「ヨド物置」をご存じでしょうか。発売から50年以上、ロングセラーのエクステリア商品です。当社は創業以来、溶融亜鉛めっき鋼板を主軸として事業活動を展開してきました。その後、カラー鋼板、ガルバリウム鋼板などを製造・販売し、表面処理鋼板メーカーとしての地位を確立するとともに、建材商品・エクステリア商品の他、鉄鋼用・製紙用ロールを扱うロール事業や、道路などのインフラ整備に不可欠なグレーチング（鋼製の溝ぶた）を扱うグレーチング事業、さらには不動産事業、エンジニアリング事業と多彩な事業を展開しています。また日本以外に、台湾、中国、タイに製造・販売拠点をもち、グローバルに事業を展開しています。

今後も「安全・安心・環境・景観」を事業キーワードに、特徴ある商品を開発・提供し、持続可能な社会の発展に貢献していきます。

## 国指定重要文化財 ヨドコウ迎賓館



ヨドコウ迎賓館は、「櫻正宗」の銘柄で知られる灘の酒造家・八代目 山邑（やまむら） 太左衛門の別邸として1924年に竣工しました。基本設計は、旧帝国ホテルの設計者としても有名な、近代建築の巨匠フランク・ロイド・ライトで、47年から当社が所有しています。

74年に国の重要文化財の指定を受けて以降、調査工事や保存修理を経て一般公開しています。2023年7月には「ヨドコウ迎賓館の保存および活用」の取り組みが評価され、公益社団法人企業メセナ協議会主催の「This is MECENAT 2023」の認定を受けました。

ヨドコウ迎賓館 兵庫県芦屋市山手町3-10



### 投資家の皆さまへ



代表取締役社長  
二田 哲

当社グループは「新しい個性を持った価値の創造」を基本理念に掲げ、社会から信頼され、必要とされる存在価値のある企業を目指しています。

2023年5月には、あらたに「淀川製鋼グループ中期経営計画2025」を策定しました。当社創立90周年にあたる2025年に向けて、さらには100年企業への発展を見据えて、これまでの取組みを振り返り、成果を定着させるとともに、成長・拡大路線へ舵を切ることで、いかなる事業環境下でも安定的に利益を計上し、持続的に成長できる企業の実現を目指します。

### 会社プロフィール

1935年、大阪市に鋼板製品の製造・販売を目的として設立。以来、独立系鉄鋼メーカーとして、大阪・呉・市川の3工場を主力製造拠点に、溶融亜鉛めっき鋼板やカラー鋼板などの表面処理鋼板を製造・販売。65年以降、表面処理鋼板を加工する建材商品や物置・エクステリア商品の製造・販売を開始し、事業を拡大。海外でもアジアを中心に鋼板関連事業を展開。87年、盛餘股份有限公司(台湾)に資本参加し、94年、同社子会社化、99年、PCM PROCESSING(THAILAND)LTD. (タイ)を設立、2011年、淀川盛餘(合肥)高科技鋼板有限公司(中国)を設立。



食品

食事券

暮らし

ファッション

教養・娯楽

乗り物

金券

長期保有優遇

社会貢献

DATA (2023年3月末日現在)

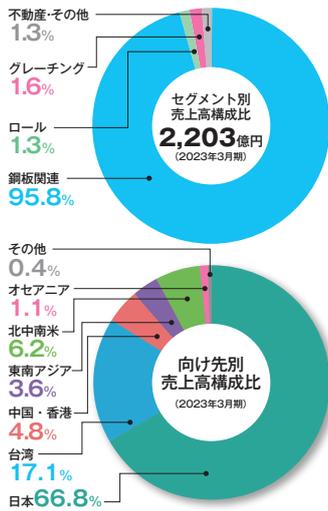
- 設立: 1935年1月
- 資本金: 23,220百万円
- 市場: 東証プライム
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 34,837千株
- 従業員数: 2,395人

よどがわせいこうしょ  
**5451 淀川製鋼所**

■お問い合わせ先

〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町4-1-1  
(株)淀川製鋼所 IR室 IRグループ  
TEL.06-6245-1113 <https://www.yodoko.co.jp/>

淀川製鋼所(ヨドコウ)って何をしている会社?



鋼板関連事業(鋼板部門・建材部門)の内容

■ 鋼板商品

鋼板部門  
高炉メーカーより熱延鋼板を購入



■ 建材商品

建材部門  
自社で鋼板を成型加工し販売



ヨドコウTOPICS

BEAMS DESIGNとの協業

(株)ビームスから生まれたブランド「BEAMS DESIGN」との協業により、「ミリタリーコンテナ」をデザインコンセプトにした物置「ヨド物置エルモ BEAMS DESIGNモデル」の予約販売を2022年12月に開始し、大変ご好評をいただいています。



セレッソ大阪とのパートナーシップ

2021年より地域貢献を目的に、セレッソ大阪と「包括的パートナーシップ」を契約、長居球技場を「ヨドコウ桜スタジアム」としました。2023年には女性の活躍を支援し、誰もが輝く社会の実現への貢献を目的に、セレッソ大阪ヤンマーレディースと契約しました。



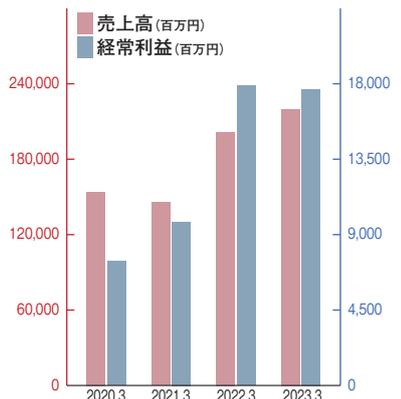
安定的・継続的に利益を還元

株主の皆さまへの利益還元は当社の最重要課題のひとつであり、配当金の支払いは安定的・継続的に実施することを基本方針としています。2023年度からの3年間は、1株当たり50円以上の年間配当金を維持し、連結配当性向年間30%以上を目途に実施していきます。

連結配当性向 30% 以上を目途



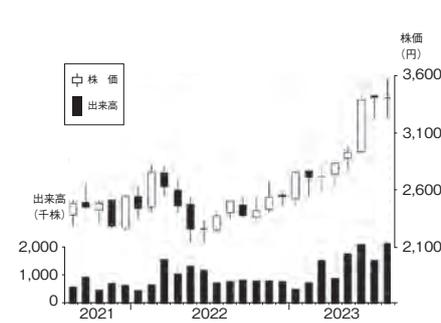
業績(連結)



決算期	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3
売上高(百万円)	154,066	145,963	201,655	220,314
経常利益(百万円)	7,425	9,791	17,916	17,686
1株当たり利益(円)	131.1	215.5	339.7	367.1
1株当たり配当金(円)	70.0	75.0	102.0	111.0

(注) 2021年3月31日、1,000千株  
※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用。2021年3月期業績は当基準等を選り適用した後の数値  
※2024年3月期の予想値は、合理的に算定することが困難であるため2023年8月31日の段階で未発表

株価チャート(月足)



※最新の株価については [www.net-ir.ne.jp/](http://www.net-ir.ne.jp/) でご確認ください。